

**NEWS RELEASE**

Crypto Garage、ビットコイン決済の 仮想通貨デリバティブ取引を実現する P2P プロトコルを開発 ～Blockstream 社との間で締結された初のデリバティブ契約を履行～

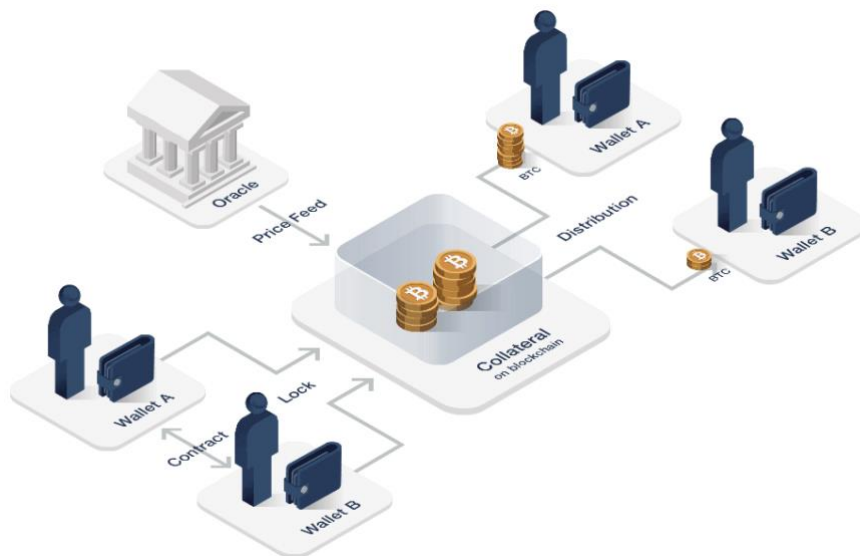
株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）の子会社で、フィンテック分野におけるブロックチェーン金融サービス事業を展開する株式会社 Crypto Garage（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大熊 将人、以下：Crypto Garage）は、ビットコイン決済の仮想通貨デリバティブ取引に向けた P2P プロトコルを開発しました。

ブロックチェーン関連技術の開発を手がける Blockstream 社（本社：カナダ・ビクトリア、CEO：Adam Back）と Crypto Garage は、米ドルに対するビットコイン価格変動リスクのヘッジを目的とし、ビットコイン価格を事前に固定するデリバティブ取引を締結しました。

Crypto Garage は、本契約の締結、履行に際し、MIT Digital Currency Initiative の Thaddeus Dryja にて提案された Discreet Log Contract (<https://dci.mit.edu/smart-contracts>) を元に Crypto Garage が独自開発した P2P デリバティブ技術を利用しています。



P2P derivatives



本契約はビットコイン・ブロックチェーン上で稼働するスマートコントラクトであり、契約当事者の合意と担保物の拠出を必要とします。両者の合意した契約内容および担保物は全てブロックチェーン上に定義され、取引の清算（決済）が暗号的に担保されるため、契約不履行、破綻などのカウンターパーティーリスクが解消されます。また、満期日におけるビットコイン価格は、両者が合意したデータフィード（ICE Cryptocurrency Data Feed）を用い、第三者（オラクル）により自動配信されることで取引が決済されます。



NEWS RELEASE

現在の仮想通貨デリバティブの契約形態は、従来型の ISDA*1 締結を元に取り相手方の信用に基づいてデリバティブ契約を締結する形が主流です。しかし、相互信頼を前提に担保/証拠金のやりとりおよび決済を行うため、カウンターパーティーリスクが発生するほか、複雑で膨大な ISDA/CSA*2 契約書等に関する専門知識を有する人員が必要となるなどの課題が生じています。

Crypto Garage は今回開発した仮想通貨デリバティブ取引を実現する P2P プロトコル「P2P derivatives」によって、取引当事者間のカウンターパーティーリスクを解消するとともに、契約コストを低減することで、より多くのプレイヤーが取引に参画することを可能にします。また、仮想通貨の市場はこれまで投機目的で運用されてきましたが、今後、「P2P derivatives」の発展によりリスク管理の手段が増えることで、仮想通貨市場がより安定した市場になること、また国際取引における決済手段として、ビットコインの利用促進が期待されます。

Crypto Garage は、今後デリバティブ契約の種類を拡大する予定です。また、Blockstream 社が提供するサイドチェーン決済ネットワークである Liquid Network 上のビットコインに裏付けされたトークン (LBTC) や Liquid Network 上に発行された Issued Assets (ステーブルコイン、セキュリティ・トークンなど) などをサポートする予定です。

加えて、当事者間で合意済みのデリバティブ取引内容をスマートコントラクト化するアプリケーションを 2019 年内に提供予定です。

*1: デリバティブ取引を行う金融機関により構成される世界的な業界団体。

*2: デリバティブ取引を行う際に結ぶ契約のこと。CSA は ISDA が定めるマスター契約に従い、双方の担保資産の種類や評価のタイミングなどについて取り決める。

【Liquid Network について】 <https://blockstream.com/liquid/>

Liquid Network は世界中の仮想通貨取引所、マーケットメーカー、ブローカーや金融事業者を繋ぐ決済ネットワークです。Liquid はネットワークの参加者間で迅速、機密性の高い安全なビットコインや様々なデジタルアセットの移転を可能にします。Liquid Network は単一障害点の発生を防ぐことを担保すべく、参加者が連合して管理・運営を手掛けております。

【Cryptocurrency Data Feed について】

<https://www.theice.com/market-data/connectivity-and-feeds/consolidated-feed/coverage-list/cryptocurrencies>

クリプトカレンシー・データ・フィードはインターコンチネンタル取引所 (ICE) と Blockstream のパートナーシップをもとに、世界中の著名な仮想通貨取引所から 400 トレードペアに関する業界最高峰のリアルタイム並びにヒストリカル・トレード・データを集め、一日あたり 2 億の更新を提供しています。

【Crypto Garage について】 <https://cryptogarage.co.jp/>

DG と東京短資株式会社 (本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 後 昌司) が共同で設立したフィンテック分野におけるブロックチェーン金融サービスの研究開発と事業化を目的とした合併会社。

アプリケーションの提供に先立ち、PoC ならびにテストにご協力いただける金融機関ならびに Crypto 関連企業を募集しております。

【問い合わせ窓口】 info@cryptogarage.co.jp